

平成25年度【1】学年 美術科 年間指導計画
指導の重点

- ・楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- ・対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- ・自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

月	指導計画	指導内容	評価の観点及び規準				評価方法
			美術への関心への関心意欲態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	
4	色の性質	色の整理 ポスター カラーの 使い方	丁寧に作業している。		色の性質を理解し、着色方法など基本的な技能を身に付けられた。	色の美しさや効果を感じ取っている。	提出物 作品評価 定期考査 授業の様子
5	鑑賞	名画の鑑賞	美術作品に対する見方を広げ、意欲的に鑑賞し、美術を愛好しようとしている。			感性や想像力を働かせ、自分の見方や感じ方で作者の心情や意図と表現の工夫、良さや美しさを感じ取っている。	
6	中間考査						
6	デザイン	平面構成	デザインに関心を持ち、創意工夫をしようとしている。 丁寧に作品を仕上げる。	構成美を理解し、生かそうとしている。 表現意図に応じて美しく効果的な表現を構想している。	色の性質を理解しながら、着色方法など基本的な技能を身につけることができる。 造形要素を豊かな美的感覚で選び出し、美しく構成したり、デザインすることができる。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できる。 制作の過程で気づいたことや他の作品の良さを取り入れることができる。	
7	クロッキー	短時間の人物クロッキー	クロッキーに自ら継続的に取り組み向上の喜びを味わい、基礎技能を身に付けようとしているか。	モデルをよく観察し、構図やバランスを考えているか。	ものの見方、構図、表し方などの基本的な技能を身に付けることができる。		
8	鑑賞レポート 作品課題	鑑賞ポスター	美術への興味関心を持つ 丁寧に作品を仕上げる。	見る人のことを考え、レイアウトなどを工夫する。	作品の意図を理解し、創意工夫しながら仕上げる。	自分の見方や感じ方で作品の良さや美しさを感じ取り、また調べることで作品を理解することができる。	
9	レタリングの基礎	明朝体とゴシック体の特長	明朝体とゴシック体の特長を理解する。		手本の文字と自分の字を見比べ修正することができる。		
10	工芸デザイン	木彫 ウエルカムボード	生活の中の工芸に関心を持ち、美的感覚を働かせて良さや美しさなどを感じ取ろうとしている。 目標や自らの課題意識をもって授業に取り組んでいる。	生活の中の工芸などを基に美的感覚を働かせ、良さや美しさ、用途や機能、使用する者の気持ちを考えて主題を発想している。	レタリングの基礎技能を生かしたデザインができる。 木材や彫刻刀の特徴や使い方などの基本的な技能を身に付ける事ができる。 創意工夫して作ることができる。	作品を大切に扱うことができる。 自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できる。	

11	鑑賞 中間 考査	鑑賞	美術作品に対する見方を広げ、意欲的に鑑賞し、美術を愛好している。			感性や想像力を働かせ、自分の見方や感じ方で作者の心情や意図と表現の工夫、良さや美しさを感じ取っている。	
12	木彫 続き						
1	デッサン	絵画	目標や自らの課題意識をもって授業に取り組んでいる。	自分が表現したい感じを大切にしながら、構図などを考えることができる。	自分なりの見方や感じ方を大切にしながら、対象を正確に描くことができる。	制作の過程で気づいたことや他の作品の良さを取り入れることができる。	
2							
3	文化 発表会						

平成25年度【2】学年 美術科 年間指導計画
指導の重点

- ・主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- ・対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- ・自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

月	指導計画	指導内容	評価の観点及び規準				評価方法
			美術への関心への関心意欲態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	
4	奥行きのある空間表現 中間考査	鑑賞 絵画に空間表現についてデザイン一点透視を使った構成	美術作品に対する見方を広げ、意欲的に鑑賞し、美術を愛好しているか。	表現意図に応じて、効果的な表現を構想することができる。	一点透視を技法を理解し、作品に生かすことができる。	空間表現の多様性を理解し、感性や想像力を働かせ、自分の見方や感情や意図と表現の工夫、良さや美しさを感じ取っている。	提出物 作品評価 定期考査 授業の様子
5			目標や課題意識をもって授業に取り組んでいるか。	感性や想像力を働かせ主題を発想し、スケッチをしてそれをもとに表現しようとしているか。	想像力を働かせ、豊かな美的感覚で、美しく構成したり、デザインすることができる。		
6			試行錯誤しながら工夫を重ね、継続的に制作に親しんでいるか。		構成美や色彩を効果的に使用できる。ポスターカラーの正しい使い方ができる。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できる。	
7							
8	鑑賞レポート 作品課題	鑑賞 ポスター	美術への興味関心を持ち、丁寧に作業する。	見る人のことを考え、レイアウトなどを工夫する	作品の意図を理解し、創意工夫しながら仕上げる	自分の見方や感性や作品の良さを敏感に感じ取り、また調べることで作品への理解を深めている。	
9	絵画	プッシュ 切り絵	目標や課題意識を持って授業に取り組んでいるか。	切り絵の特性を活かした効果的な構想を練ることができたか。	構想したことをもとに、創意工夫して表現することができる。		
10			試行錯誤しながら工夫を重ね、継続的に制作に親しんでいるか。		カッター等の用具を正しく使い、特性を活かして表現することができたか。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できる。	
11	鑑賞 中間考査		意欲的に鑑賞し、美術に興味関心を持っている。			自分の意見を述べたり、批評し合うことができる。	
12	絵画 絵画	プッシュ 切り絵 続き 人物クロッキー	クロッキーに自ら継続的に取り組み技術向上の喜びを味わい、基礎技能を身に付けようとしている。	モデルをよく観察し、構図やバランスを考える。			
1			食品をよく観察し、良さや美しさを感じ取ったり発見することができる。	身近な食品を新鮮な見方や感覚で深く観察し、捉えることができたか。	や色彩の特徴や美しさをとらえ、表現することができる。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できる。	
2	食品サンプル	粘土による彫刻			彫刻における立体としての物の見方や表し方が出来たか。	作品を大切に扱うことができる。	
3	文化発表会		意欲的に授業に取り組む。				

平成25年度【3】学年 美術科 年間指導計画
指導の重点

- ・主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- ・対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- ・自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

月	指導計画	指導内容	評価の観点及び規準				評価方法
			美術への関心への関心意欲態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	
4	修学旅行の絵 仏像 中間考査	絵画 色鉛筆画 鑑賞 日本美術 の鑑賞	日本文化への理解を深め、作品の良さを感じながら目的意識を持って制作する。	表現の課程で自己確認をし、より創造的な表現を目指して創意工夫、修正している。	色鉛筆の特性を生かしながら表現効果や技法を工夫して味わいのある作品に仕上げるができる。	様々な美術作品を鑑賞し、その特質や相違と共通性に気づき、日本の文化への理解を深める。	提出物 作品評価 定期考査 業様子
5							
6	篆刻	工芸 篆刻の持ち手 彫刻と 印彫り	篆刻の世界に興味を持ち、理解を深める。 課題意識を持ち、主体的に授業に取り組む。	素材の持ち味を大切にし、生かし方を考えて、発想し構想を練ることができる。	用と美の調和について考え効果的で強く美しい表現をすることができる。 用具を正しく安全に使うことができる。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できたか。	
7							
8	作品課題	ポスター	美術への興味関心を持ち、丁寧に作業する。	表現したい事にあったコピーや構想を練ることができる。	表現効果や技法を工夫し、独創的な作品に仕上げている。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できたか。	
9	カラー ジュ	デザイン カラー ジュ	素材を選択し、自ら独創的な発想・構想をし、試行錯誤し試そうとしているか。	感性や想像力を働かせ主題を発想し、表現の構想にあった素材を選べる。	ものの見方、構図、表し方などの基本的な技能を身に付け、表現を深めることができる。		
10	鑑賞 中間考査	鑑賞	世界の文化や他の生徒の作品に興味を持ち、良さや美しさを感じながら鑑賞することができる。			様々な美術作品、美術文化や文化遺産などを鑑賞し、その特質や相違と共通性に気づき、美術文化とそれを通した国際理解を深める。	
11	篆刻続き						
12	クロッキー	スケッチ	クロッキーに自ら継続的に取り組み技術向上の喜びを味わい、基礎技能を身に付けようとしている。	モデルをよく観察し、構図やバランスを考える	基本的な技能を身につけ、表現を深めるできている。	自分や他の生徒作品を観て良さや美しさ、工夫した点を発見できたか。	
1	水墨画	水墨画	新しい材料に興味関心を持ち、試行錯誤しながら自らの表現を試みている。	感性や想像力を働かせ、構想を練ることができる、	水墨画の特性を生かしながら表現効果や技法を工夫して味わいのある作品に仕上げることができる。	自分の意見を述べたり、批評し合うことができる。	
2	文化 発表会						
3							

